

## 第2回 琴似小学校改築検討協議会議事概要

### 1 日時

令和4年(2022年)11月2日(水)10:30~11:20

### 2 場所

琴似小学校 3階視聴覚室

### 3 出席者

別紙のとおり

### 4 協議会次第

#### (1) 新校舎の平面計画案について(施設整備係 玉井)

(資料「琴似小学校改築ほか工事基本設計 第2回改築検討協議会資料」)

##### ア 第1回改築検討協議会の振り返り

- ・前回の協議会においては、学校の配置について決定させていただいたところであるが、児童の通学路の安全対策が必要との課題をいただいた。
- ・特に、川添線について、冬期間に通学路として利用する際、歩道除雪が入らず道が狭くなっていることが大きな問題であると伺った。
- ・新校舎の配置の都合上、川添線は通学路となってしまうことから、西区土木センターと協議し、その結果、歩道幅を4m以上確保することで、歩道除雪に入っただけのこととなった。
- ・そのため、学校敷地を一部歩道化し、歩道幅を4m~4.5m程度まで拡幅することとした。

##### イ 校舎配置・各階平面計画案について

###### 【校舎配置】

- ・建物の配置については、第1回改築検討協議会から変更はなし。
- ・学校昇降口については、第1回検討協議会でいただいた意見を踏まえ、北側から登校してくる児童を早く引き込めるよう、校舎北側に位置を変更した。グラウンドと近接することにより、学校運営や避難の観点でも利点になると考えている。
- ・敷地内には、グラウンド西側に教材園、北側に遊具、東側に外物置を設置予定。

###### 【1階平面計画】

- ・昇降口前はピロティ形式のアプローチとなっており、雨や雪を凌ぐことができ、夏季はグラウンド活動の木陰スペースにもなる。
- ・グラウンドに面した位置に昇降口を設け、授業間の移動負担の軽減や災害時のグラウンドへの安全な避難に配慮している。
- ・玄関ホールについては、音楽室、図書室などの開放施設や、通級指導教室、児童会館が1階に集まっていることを踏まえ、広く、余裕のある空間を確保した。また、隣接して光庭を設置しており、暗い印象にならないよう配慮している。

- ・図書室については、地域開放を行っていることを考慮し、昇降口横に設置。また、郷土資料コーナーを併設予定。
- ・音楽室については、開放事業や屋内運動場への楽器の搬出入を考慮し、1階に配置する。
- ・児童会館については、周辺地域から認識しやすい配置としており、学校の昇降口と庇を結び利便性に配慮している。
- ・多目的ホールについては、施設活用増進のため、学校と児童会館が相互利用しやすい位置に配置。
- ・通級指導教室については、他校の児童が通学しやすいよう、普通教室等を利用する児童の動線と被らない、静かで落ち着いた環境に配置。
- ・光庭については、建物の中央に配置し、有効な採光や通風を確保。また、家庭科室での授業や、通級児童、用務員の作業場としての利用も想定している。
- ・屋内運動場については、既存よりも面積が少し大きくなる予定。
- ・給食室については、施設設備の更新や周辺学校との関係から整備する。

#### 【2階平面計画】

- ・職員室については、グラウンド、通学路が見渡せる位置に配置。また、保健室等の管理諸室を集約し、職員間の連携と利便性に配慮した。
- ・備蓄庫については、体育館の傍に配置し、災害時にすぐ使用できるよう配慮した。
- ・会議室については、今後、学級数が増加した時に、普通教室へ転用可能な教室として確保した。
- ・ワークスペースについては、教室と一体で多様な学習形態に対応できるよう設置。
- ・普通教室、特別支援学習室については、日当たりのよい南西、南東側に配置。

#### 【3階平面計画】

- ・多目的室については、2つの多目的室を可動壁でつなげた一体的な大空間を配置する。複数クラスの合同授業や図工授業での大型作品の制作、学習発表会の合同練習に有効と考えている。

### (2) 配置計画案等に関する意見・質疑応答

質 疑	回 答
<p>学校とは、夢を育てる場所であると思っているのだが、今回の配置プランについて、教育委員会としてどのような夢を持って設計したのか。</p>	<p>校舎改築にあたっては、教育委員会側の夢や思いを校舎に体现するというよりも、子ども達が自分自身で夢を持つことができるよう、フレキシブルな対応が可能な学校を造っていくことが重要であり、教育委員会が求められていることであると考えている。</p> <p>今回の平面計画案においても、2つの多目的室を繋げ一体的な大空間として利用ができるよう整備するなど、子ども</p>

	達が自由に活動できるような、ゆとりのある空間づくりを考慮した。
家庭科室の用途、収容可能人数について知りたい。	調理室や被服室として、家庭科の授業で利用することを想定しており、40人程度は収容可能である。
体育館のステージ部分を横に広げることにはできないか。 ステージ部分を横に広げることで、学習発表会等のイベントでステージを利用する際に、より多くの子ども達が前列に立てるようになり、親心としてはうれしく思う。	ステージ部分については、既存の体育館と同程度の面積となる予定である。 ステージ横の器具室等も十分なスペースを確保する必要があることから、ステージ部分を横に拡張するには体育館そのものの面積の増加が必要となることが見込まれるため、拡張可能かどうかも含め、今後、検討していきたい。
2階の屋上部分は出入り可能な想定なのか。	屋上部分への出入りは想定していない。
<b>配置計画案等についての意見</b>	
子ども達の夢は、授業や教育活動を通して育てていくものだと考えている。その観点を踏まえると、新しい校舎はワークスペース等が設けられたことにより子ども達の活動場所が広くなり、より充実した授業や教育活動ができるようになると思う。	
子ども食堂や子どもへの食に関する啓蒙活動の場所として家庭科室を利用したいと考えている。今後、検討していただきたい。	
校舎内東側の光庭について、光庭左側にある屋上部分と位置関係を入れ替えることができれば、児童が活動する時間帯に採光をより確保することができると思う。	

### 【結論】

本日の案をベースに、引き続き学校と詳細を検討していく。

### (3) 改築検討委員会委員長あいさつ(荒井琴似小学校長)

校舎改築にあたっては、大変長い期間をかけて工事を行うこととなり、地域の皆様にご迷惑をかけてしまうことになるが、新しい校舎が建つのを温かく見守っていただける、楽しみにしていただけるよう、今後もたくさんのご意見をいただきながら学校づくりを進めていきたい旨の閉会の挨拶。

以上

# 琴似小学校改築検討協議会 名簿

第2回

	所属	役職・係等	氏名(ふりがな)	
検討委員会メンバー 18名	町内会・評議員関係	琴似連合町内会 会長	加賀谷 弘道 (かがや ひろみち)	○
		連合町内会 副会長 学校評議員	濱田 弘子 (はまだ ひろこ)	×
		琴似連合町内会交通安全部	有田 憲男 (ありた のりお)	×
		元 琴似2条7丁目町内会会長	高石 晴俊 (たかいし はるとし)	○
		琴似2条中央町内会会長	磯部 雅樹 (いそべ まさき)	×
		琴似3条7丁目町内会会長	福本 邦若 (ふくもと くにわか)	×
		学校評議員・同窓会会長	永峰 貴 (ながみね たかし)	○
	PTA関係	琴似十字街商店組合会長	久住 博 (くすみ ひろし)	○
		PTA会長	大地 歩 (おおち あゆむ)	○
		PTA副会長	松原 ひとみ (まつばら ひとみ)	○
		PTA事務局 総務	三浦 康弘 (みうら やすひろ)	○
	児童会館	交通安全協力会 会長	久保田 智彦 (くぼた ともひこ)	○
		琴似小ミニ児童会館館長	廣田 淳 (ひろた じゅん)	○
	学校関係	山の手児童会館係長	村田 暁子 (むらた あきこ)	×
		校長	荒井 亮子 (あらい りょうこ)	○
		教頭	櫻田 悟 (さくらだ さとる)	○
		教務主任	鈴木 健一 (すずき けんいち)	×
		事務職員	澤口 浩子 (さわぐち ひろこ)	○
札幌市関係 18名	教育委員会生涯学習部 学校施設課	整備保全担当課長	加藤 美浩 (かとう よしひろ)	○
		計画係長	高橋 正樹 (たかはし まさき)	○
		計画係	長嶋 航大 (ながしま こうだい)	○
		施設整備係	玉井 直希 (たまい なおき)	○
	都市局建築部 建築工事課	工事三係長	山崎 大史 (やまざき たいし)	○
		工事三係	大平 詩織 (おおひら しおり)	○
		工事三係	池上 帆乃香 (いけがみ ほのか)	○
	都市局建築部電気設備課	電気一係	岡澤 直也 (おかざわ なおや)	×
	都市局建築部機械設備課	機械一係	小林 桃子 (こばやし ももこ)	○
		機械一係	小金山 淳 (こがねやま じゅん)	○
	子ども未来局子ども育成部 子ども企画課	施設保全担当係長	片桐 有也 (かたぎり ゆうや)	○
		整備事業推進担当係長	工藤 大志 (くどう ひろし)	○
		放課後児童係	津谷 洋三 (つや ようぞう)	○
	設計事務所 (株式会社西村建築設計事務所)	取締役統括部長	高橋 嘉宏 (たかはし よしひろ)	○
		設計室次長	茅森 昭 (かやもり あきら)	○
		主任	綿谷 裕司 (わたや ゆうじ)	○
	設計事務所 (株式会社共伸設備設計事務所)	課長	新田 慎一郎 (にした しんいちろう)	○
		係長	飛鳥 耕一 (あすか こういち)	○
アドバイザー	琴似二十四軒まちづくりセンター	所長	宮本 広行 (みやもと ひろゆき)	○